

第 4 回 下田市立学校統合準備委員会

日 時	平成 30 年 10 月 26 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 02	場 所	下田市民文化会館 2 階 大会議室	
委 員	氏 名 (役職名)	出欠	氏 名 (役職名)	出欠
	森本 幸平 (会長)	○	武井 敦史 (副会長)	○
	山本 雅彦	○	高橋 正志	○
	鈴木 元一	○	太田 和夫	○
	竹内 信子	○	山梨 弘樹	○
	森本 秀樹	○	三浦 寛	○
	村山 峰夫	○	小川 恵美	○
	菊池 直樹	×	白谷 純一	○
	佐藤 禎明	○	鈴木 清文	○
	渡邊 洋之	○	川崎 昌道	○
	長池 政和	×	道家 博行	○
	正田 成彦	○	野田 政哉	○
	中村 慶子	○	鈴木 めぐみ	○
	松村 守人	○		○
事務局出席者 職 氏 名	教育長 佐々木 文夫 学校教育課 参事 和泉 多恵子	学校教育課 課長 土屋 仁 学校教育課 主査 原 隆史		
発 言 者 名	発言内容及び事務局回答			
会 長	<p>1. 開会及び会議成立 13 : 30</p> <p>皆様、こんにちは。定刻になりましたので、これより第 4 回下田市立学校統合準備委員会を開催させていただきます。</p> <p>今朝、新聞でシリアで安田さんが解放された記事やプロ野球のドラフトの記事などと一緒に学校関係の記事が掲載されていました。いじめ関係の文科省調査で全国で約 41 万件が認められていて、また不登校も約 14 万件に増えているという内容ですが、非常に大変な事態だなと感じました。身近なところですと高校生が中退をする人数も報告されていましたが、静岡県で 441 人が中退してしまっているという事実が出ていました。改めて、学校というのは子どもにとって楽しいところでなければ駄目であって、あるいは学校にいて良かった、成長できたと思えるような場所にしなければならないことを考えさせられた記事でした。そういった忙しい学校の中で、本委員会に参加されている先生方、事務局の方も一生懸命に今回の資料を作成していただいていることを本当にありがたいと思っております。それでは会議に先立ちまして、会議成立について事務局からの報告をお願いします。</p>			

事務局	<p>本日、委員総数 25 名のうち、事前に欠席連絡がありました 2 名以外の 23 名の委員の皆様が出席されておりますので、下田市立学校統合準備委員会規則の規定により、本日の会議は成立となります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、続きまして、教育長挨拶ということで、佐々木教育長、よろしくお願いします。</p>
教育長	<p>2. 教育長挨拶</p> <p>改めまして、皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、第 4 回下田市立学校統合準備委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>8 月 23 日に第 3 回委員会が開催されて以降、本委員会の下部組織であります 8 つの部会において、それぞれ統合に関する協議をしていただいております。進捗状況につきましては、時間がありましたらその他のところで話をさせていただく予定となっております。</p> <p>本日の議事につきましては、次第に記載させていただいておりますが、『(仮称)下田市立統合中学校』の校名案について、こちらは公募の結果がまとまりましたので、今後のスケジュール案も含めて検討していただきたいと思っております。議会での一般質問の中で議員の方からは「下田中学で良いのではないか」という意見や要望もいただいております。現在開催している市長と語る会でも「下田は一つ」「下田中学で良いのでは」とのご意見も頂いているところです。</p> <p>続きまして、新中学校制服等選定方法についても協議をお願いいたします。事務局では制服メーカー数社から何回も聞き取りを行い、公正取引委員会の調査報告書の内容に抵触しないよう、また、取扱店との関係等を考慮しながら案を示させていただきました。また前回に引き続きメモリアル記念品関係につきましても協議をしていただく予定となっております。</p> <p>本日も、子どもたちのことを第一に考え、前回もお話させていただきましたが、本委員会の基本理念でもあります、未来の下田を担う人材を育成するための「新しい学校づくり」に向けて、地域と学校が一体となって「オール下田」で取り組むことができますよう、忌憚のないご意見をお聞かせ願いたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>3. 議 事</p> <p>(1) 『(仮称)下田市立統合中学校』の校名案について</p> <p>(2) 新中学校制服等選定方法について</p> <p>(3) メモリアル記念品関係について</p> <p>それでは、これより議事進行をさせていただきます。円滑な議事進行にご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の議事として、「(1) 『(仮称)下田市立統合中学校』の校名案について」</p>

事務局担当	<p>「(2) 新中学校制服等選定方法について」「(3) メモリアル記念品関係について」となっております。</p> <p>本件の説明につきまして、事務局から一括にて説明させていただき、その後、各議事に分けて、審議させていただきたいと思っております。</p> <p>本件につきまして、事務局より説明をお願いします。</p> <p>【 (1) ~ (3) の順に資料に基づき、説明 】</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、各議事に分けて、審議させていただきたいと思っております。</p> <p>まず「(1) 『(仮称)下田市立統合中学校』の校名案について」ですが、ご意見等ございますでしょうか。</p>
山本委員	<p>下田市内の小中学校の校長から意見を集めましたので、その件につきまして報告させていただきます。校名についてですが、多数票ではないということでしたが、『下田』が 51.8%だったということ、次点の『伊豆下田』やその次の『下田総合』との差があまりにも大きいことなどから、順当に行けば『下田』が適当ではないかという意見でした。いずれにしましても、今回、統合準備委員会の中で委員の皆様と協議し、最終的には教育委員会へ答申をするということも確認させていただきました。以上になります。</p>
会長	<p>ありがとうございます。統合推進部会(校長会)での話し合いの中では、多数票ではないけれども『下田』が 51.8%で、且つ次点の『伊豆下田』の 5.1%とかけ離れているから、『下田』で良いのではないかということでした。その他、同じようなご意見やいや違うのではないかというご意見があると思いますが、いかがでしょうか。</p>
副会長	<p>私自身も『下田』という校名が全く悪いとは思わないし、考え方としましても『下田』になるんだろうなと思っております。ですが、敢えて今回公募を行い、皆さんでその結果を話し合うという意味は、新しい中学校がどんな学校になってほしいかということや皆で一緒に議論していくことこそ、結果がどうこうということではなく、ここで議論をしていくことが大切なのだと思います。応募をいただいた校名案の理由欄など含め見てみますと、確かに『下田』は多いのですが、例えば「下田にあるから」などといった理由となっており、何か考え抜いた感じがしないものもあります。むしろ下田以外の校名案を応募している人はそれなりに自分の思いを理由欄に記入している傾向がありました。結果的には『下田』になるかもしれませんが、その理由付けがきちんとなされたうえで決定することが大事だと思います。個人的には最終的には『下田』になるかもしれませんが、や</p>

	<p>はりプロセスとしてある程度、事務局が提案している候補を絞り投票を行う方法で決定していく方が良いのではないかと考えております。話が少し変わりますが、児童生徒の応募結果で多かった校名案があつて、それは『みんなの』という校名案だったのですが、例えば、そういったキーワード的なものを練り上げて、候補を絞り投票を行うことが必要なのではないかと考えます。そういった作業をしたうえで『下田』になるのであれば、それはそれで良いと思いますが、やはりそのプロセスが大切だと思えます。そういったことを踏まえて、皆様のご意見を伺わせていただきたいです。</p>
道 家 委 員	<p>よろしいでしょうか。今の武井副会長のお話は十分にわかります。しかし『下田』の理由欄のお話の部分ですが、私は既に下田中学校という名が存在しているような学校名についての理由を敢えて挙げることはなかなか難しいものなのではないかなと思います。その部分で私は副会長と考えが少し異なっている部分です。またこれは前回、第3回委員会の会議でもお話させていただきましたが、そこまで労力をかける必要があるのかという部分に疑問をもっております。私は、今回の結果などを踏まえて、統合準備委員会で学校名候補を決定する形で良いのではないかと考えております。</p>
村 山 委 員	<p>応募数などを見ても一般の方の応募が少なかったもので、私は今後投票を行うのであれば、児童生徒及び保護者教職員に絞った形で行うのが良いのではないかと考えます。そうすれば労力という部分での負担がなくなります。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。これまでのご意見を受けて、事務局から何かございますか。</p>
教 育 長	<p>今回の応募をしていただいた方の重みといいますか、本当に色々なご意見をいただきました。この方法がベストだという結論を出すことはなかなか難しいことだと認識しておりますが、ぜひ委員の皆様から多くのご意見を聞かせていただきたいと考えております。武井副会長からはやはり学校名を決めるのだから、色々な意見を皆で出していこうと、そういった考えも非常に理解できますし、また一方、道家委員のご意見、時間をかけなくてもこの学校名については今回決定して良いのではないかということ、これも一理あると考えております。事務局としましても今回の資料を作成するうえで、公募を行い集計したりするなどかなり時間をかけて精査させていただいたところでございます。先ほど事務局案のスケジュール説明をさせていただきましたが、ぜひとも本日の会議で、こういった方法が良いのではないかというものを見出していただけましたら、次へのステップにつながるのではないかと考えているところです。ぜひ様々なご意見を伺わせていただければと思います。</p>

<p>会 長</p>	<p>まず、事務局提案では『下田』が51.8%、あとの複数候補を選び、投票するという形でした。また武井副会長のお話ですとここで出た候補からキーワードを探し、もう少し本委員会で考えて候補を挙げるというものでした。もう一方では、校名が決まれば、次のことを進めることができるので、結果として『下田』が圧倒的に多数なので、『下田』に決定しても良いのではないかとというものでした。そういった色々なご意見を理解していただいた上で、各委員の皆様のご意見を伺わせていただきたいのですがよろしいでしょうか。少し話がそれるかもしれませんが、他の事例で伊豆市においてはこの学校名の件で失敗がありました。ご存知かもしれませんが土肥小中一貫校を作るときに校名についてのアンケートを取ったのですが、それで決定した校名が『土肥海の恵学園』という校名で、統合準備組織で決定しました。しかしその後、その名前がダメになって、最終的には『土肥小中一貫校』という校名になりました。話を聞いてみたところ、『海の恵学園』という校名は票数が少なかったが、格好が良いということで統合準備組織で決定してしまったという経過もあったそうです。その後、何でそんな名前にとか、もっとシンプルな方が良いなどといった形で決定が覆ったとのこと。そういったことも参考にしながら、委員の皆様のご意見を順に伺わせていただければと思います。</p>
<p>鈴木(清)委員</p>	<p>私は『下田』で決定してしまって良いのではないかと思います。内容を見ますと低学年などではなかなか内容にそぐわないものなどがある中で、『下田』は、児童生徒、保護者教職員、一般の3つのカテゴリーで万遍なく候補として挙がっています。そういったことから『下田』で良いのではないかと思います。</p>
<p>渡 邊 委 員</p>	<p>私も『下田』という校名で結構だと思います。</p>
<p>川 崎 委 員</p>	<p>本委員会の前に、旧町内の市民の人に色々今回の学校名について意見を求めましたが、『下田』で良いのではないかとという意見が多数でした。この内容をお話させていただこうかと思ったのですが、資料のデータとしても同じ形になりますので、やはり『下田』で決定して構わないと思います。</p>
<p>正 田 委 員</p>	<p>私も『下田』に賛成です。私は40年間、地元を離れて、再びこちらに帰ってきたのですが、在職中にあなたはどこの出身と言われたときに、下田ですと答えると相手が良いところですねというような言葉が返ってきました。そういったことを踏まえすと、故郷のことを言う際に一番ネームバリューのあるのが下田でした。私は白浜ですが、白浜と言っただけではわかりにくい部分があり、下田と言うと理解をすぐにしていただけました。そういった部分を踏まえ、自分が育ってきた故郷を表す部分も含め、『下田』というのが一番良いのではないかと思います。</p>

野田委員	<p>今、諸先輩の委員の方からのご意見もありましたが、私も『下田』で良いのではないかと思います。割合が51.8%で多いからということではなくて、下田の人は下田が好きであり、教科書にも必ず出てくるので、認知度でいったら伊豆半島のどこの市町よりも下田が一番名が通っているという自分の思いもあります。次の投票を行うというステップはしないで『下田』で決定してしまっても良いのではないかと思います。</p>
中村委員	<p>結果が51.8%ということですが、今自分の子どもが小さいのですが、下田という言葉覚えて、自分の住んでいるところも好きになってもらいたいという思い、あと下田であれば、学校以外の観光などでもそうですし、もっと下田を好きになってもらいたいという意味も含めて『下田』が良いと思います。</p>
鈴木(め)委員	<p>実際、全く市民の方などのご意見を聞かないで決めておらず、しっかりと公募をしたうえで慎重に進め、今回の結果が出ていることを踏まえすと『下田』で決定して良いのではないかと思います。ただ、『下田』に決定した理由、ちゃんとこういったことだから『下田』に決定したんだという理由をしっかりと説明した上で決定することが大切だと思います。</p>
松村委員	<p>自分個人としても『下田』以外はあり得ないと思っていました。今回、投票を行うことは、事務局の方が多忙な中でどうなのかなと、毎回書類を見るたびに思います。例えば資料2ページから5ページを見ていただきたいのですが、この部分を閲覧板などで市民の方にこういった意見が出たんだというものが見えれば、それで十分配慮がなされるのではないかと思います。そういった上で『下田』になったんだということが言い切れる、皆さんも納得するのではないかと考えます。</p>
佐藤委員	<p>公募結果を見たところ、再度投票を行ったとしても最終的には『下田』で決定するのではないかと確かに思います。道家委員が言われた通り、事務が同じようなことをする中で、何か重くなるといいますか、そういったことも考えられますけれども、私自身は今回の公募結果に基づいてそのまま決定するということを市民の皆さんに対し、お知らせする通知を出していないと思っています。事務局からするとこういった形で再度投票を行わせていただき、結果として投票で決定しましたという結果が欲しいのではないかなとも思いますので、私は事務局から提案のあった投票を行うことについては何ら反対はありません。また先ほどの周知されていないというご意見、一般の方の応募が87件で少ないというご意見がございましたが、私自身はこの87件は逆に非常に多いと思っています。そういったことを含めましても、やはり投票を行うのであれば一般の方にも公募のときと同様に投票を行うべきだと思います。</p>

白 谷 委 員	私は『下田』で決定して良いと思います。ただ単純に下田にあるからではなく、下田市の4校の中学校が統合されるという意味合いも入っていると思いますので『下田』という形で良いのではないかと思います。
小 川 委 員	『下田』で良いのではないかと思います。私は下田出身ではないのですが、他県の方からも下田という地名は名が通っていると思うので、やはり『下田』中学校で良いのではないかと思います。今、下田東中学校に息子が通っているのですが、部活等で他地域に行ったときなどに下田と付くと下田から来ているんだとわかりやすいのかなという思いもありますのでそういった観点からも『下田』で良いのではないかと思います。再度投票をとという形ですが、一度公募をしているのでそれを省略し決定してしまっても良いのではないかと思います。
村 山 委 員	今後について、今回の公募までは行って良いと思いますが、投票までは行わなくても良いのではないかと思います。そういった考えの中で『下田』で良いと思います。
三 浦 委 員	自分自身も他地域から下田に来ましたが、やはり『下田』という地名は教科書にも載っていますし、入れた方が良いと思います。この委員会で『下田』という言葉を入れることを決定し、それを受けて市民の方に対し投票を行い、『伊豆下田』や『下田総合』などといった候補から決定していく形が良いのではないかと思います。
会 長	ありがとうございます。委員の皆様からご意見をいただきまして、非常に良かったなと思いました。ご意見を伺っておりますと圧倒的に『下田』で良いという形でしたが、その理由付けがすごく大事だということ、そして名が通っている、ネームバリューがあるということ、そういった中で『下田』にしたという形で、一つの理由付けにはなるのではないかと思います。また、事務局が提案しました投票をやはりすべきであるというご意見もありましたので、そういった中で事務局からのご意見を聞きたいと思います。また投票しなかった場合にはご意見でもありましたがこの結果を回覧板などで周知するというご意見もいただきましたがいかがでしょうか。
副 会 長	よろしいでしょうか。どちらにしましても例えば、この委員会内で圧倒的に『下田』で良いんだと、理由なども踏まえながら決定したとしても、それはそれで大きな問題があるとは思っておりません。重要なことは、どうして『下田』なのだという部分をしっかりと議論した上で進めていくということ、これまでの4校ではなく、新しい中学校がこれから始まっていくんだということが『下田』という学校名になって、しっかりとリアリティとして感じていけることができるのかと

<p>教 育 長</p>	<p>いう部分が非常に大切だと思います。新たな中学校の校名としてやはり『下田』という校名を再設定したんだという部分を明確にすることであれば、今回の会議で決定しても何ら問題はないと思います。</p> <p>皆様の貴重なご意見を伺いまして、本当にありがとうございました。事務局としましてもご意見を伺う中で、その理由付けの部分をしっかりとすると、その理由付けの部分としましては、公募結果を一つ一つ拾っていくと、なぜ『下田』なのかというものが自然と読み取れると考えています。そういった思いをまとめさせていただきながら、理由付けの根拠として進めさせていただけるのかなと思います。また広報回覧などで周知をするという部分でございますが、仮に本委員会『下田』と決定した場合、当然にホームページ等も含め、理由をしっかりと記載し、委員の方の思い、事務局の思いなども含めた形で、それらがしっかりと伝わるように周知を図っていきたいと思います。仮に今回の会議で『下田』で決定となったとしても今後の対応をしっかりと行うことにより、対応は可能であると考えております。</p>
<p>課 長</p>	<p>色々なご意見をいただき、本当にありがとうございます。今回の会議で仮に学校名候補を決定していただきますと、その後、教育長と教育委員4名からなる教育委員会、それに市長を加えました総合教育会議でその学校名候補を協議調整させていただき、そして最終的には市議会に学校名候補を記載した条例案を提案する形になるかと思っております。当然、その経過の中でも市民の方に対しての周知などは、それら説明の中でしっかりとしていかなければならないと感じております。また皆様もご承知かとは思いますが、この統合準備委員会の会議録、関係資料等のすべてを市のホームページで公開しておりますので、今回の会議終了後も公開していきます。また、新たに統合準備委員会だよりというものを発行させていただく中で、市民の皆様方に周知を図っていきたくと考えております。事務局といたしましては、先ほども説明させていただきましたが、今回候補を選定していただき、それらを投票によって決定するという形を提案させていただきましたが、今回の会議の中で、それらプロセスを省いて学校名を決定するという結論をいただければ、そういった形で対応させていただきたいと考えております。また、学校名が早く決まることにより、今後の校章や校歌などといった協議に早く移ることもできますので、多少余裕を持ってそれら次の協議事項に対応できるのかなと認識しているところでございます。事務局としましてはこのように考えておりますので、そういった部分も踏まえていただいた上で、協議をお願いしたいと思っております。</p>
<p>会 長</p>	<p>佐藤委員、ただ今の事務局からの発言を聞いた上で、ご意見を伺わせていただいてもよろしいでしょうか。</p>

佐藤委員	私が言いたかったのは、事務局としては、投票を行い、それを理由付けとしたかったのではないのかなというくみ取り方をしましたので、先ほどの発言をさせていただいたところです。今回の会議で『下田』で決定するというのであれば、それはそれで問題はないと思います。
会長	それでは皆様にお伺いしますが、当初、事務局提案では、公募結果から候補を絞り、投票を行いその結果を参考に統合準備委員会で学校名候補を決定するという流れでしたが、今回の会議で『下田』を学校名候補として統合準備委員会で決定するという形でよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
会長	ありがとうございます。特に理由付けの部分につきましては、慎重に対応をしていきたいと思います。
課長	よろしいでしょうか。今回、『下田』が学校名候補に決定したということで、この学校名部分での答申を統合準備委員会から教育委員会に対し、行っていただく必要が出てまいります。したがって、会長と副会長とで答申書を提出していただきたいのですが、副会長についてはなかなか日程が難しく、都合が無理であれば会長と統合推進部会会長、校長会会長の山本委員とで答申書を提出していただく形でもよろしいでしょうか。また、答申書を作成する中でその書式としましては、校名についてということで『下田』中学校と、またその理由欄も記載させていただく形になると思われま。いずれにしても、答申日の日程調整を行い、答申書内容につきましては、各委員の方に郵送で事前に確認していただき、ご意見を伺う形とさせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。
会長	ただ今、事務局からの内容でございますが、そのような形で進めるということでもよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	特に理由付けの部分についての精査を委員の皆様をお願いしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
会長	それでは次の議事に移らせていただきたいと思います。「(2) 新中学校制服等の選定方法について」、ご意見等ございますでしょうか。
松村委員	展示会については、どちらで行うのですか。

課	長	展示会につきましては、道の駅開国下田みなと2階にあります特別展示室で開催する形で調整をしております。特別展示室の会場であれば、3つくらいのメーカーさんなどが各々7つのスタイル別の制服を展示できるスペースが確保できると見越して調整しています。
松	村 委 員	展示会の日程についてですが、1日しか設定しておりませんが、これを長く設定することなどはできないのでしょうか。
課	長	日程の設定についてですが、こちらもメーカーさんの様子を確認させていただいたのですが、この時期にメーカーさんに土日2日間、来ていただくことが難しい部分もありまして、展示会に来ることができない方を対象に、実際の学生服の写真を掲載した冊子的なものをアンケートと一緒に配付させていただき対応を取らせていただくということを想定しております。
松	村 委 員	冊子で配付するだけでなく、実際のイメージを作っていただくためにも、学校にも実物大の写真を展示した方が良いと思うのですがいかがでしょうか。
課	長	写真データについては、学校には配付可能だと思われますので、アンケートとともに冊子として配付させていただきますが、可能な限りの対応は考えていかなければいかないと認識しております。皆さんに周知を図り、なるべく興味をもっていただく形の対応はさせていただきたいと思います。
村	山 委 員	前回の会議では、どこもセーラー服だからとセーラー服でというような意見や、私が稲生沢はブレザーなんですというような意見をしたと思います。そういった中で、事前に父兄の皆さんにブレザーについて聞いてみたところ、ブレザーは高いんだよねという意見が圧倒的に多かったです。
会	長	よろしいでしょうか。2回の展示会を行う形で提案をしていただいておりますが、その部分で少し分かりにくい部分があると思うので、もう少し説明をしていただいてもよろしいでしょうか。
課	長	説明が足りず申し訳ございません。まず、1回目の展示会では、どういったスタイル、形にするのか。男子は詰襟、女子はセーラー服、男女ともにブレザーなのか、女子はセーラージャケットなのか等々というようなスタイルを決めさせていただくために展示会とその傾向を掴むためのアンケートを実施し、その方向性を定めていく形を想定しております。その1回目展示会が終了し、アンケート結果によって、例えば男子が詰襟、女子がセーラー服になったとしますと、その内容に応じた形でメーカーさんが下田の特色、イメージを更に追加した形でのサン

	<p>プルを作成していただきます。そのサンプルの展示会、2回目の展示会になるのですが、その中でアンケート投票を行い、最終的な決定をしていくという想定をしております。当然、価格帯についても併せて展示会で表示する形で進めていきたいと考えており、現在稲生沢中のみがブレザーで高いという認識があると思いますが、現在の制服はスタイルによって、価格がそれほど上下することはないとメーカーさんからの説明を受けておりますので、事務局としてもそのように認識しているところでございます。制服スタイル、価格帯、素材などといった部分について、1回目の展示会で保護者や教職員の皆様に見ていただき、アンケート取らせていただくことで進めていきたいと考えております。</p>
村山委員	<p>父兄の方からの意見からも価格の部分がかなりの比重を占めているのかなと思いましたが、こういった形で良いのではないかと思います。</p>
中村委員	<p>アンケート案がありますが、展示会の前に保護者の方に簡単なアンケートを取っていただいた上で、その結果に基づき展示会を開催するという形ができないのでしょうか。</p>
副会長	<p>難しい問題であると思いますが、制服等というのはやはり実物を見ないとわかりにくい部分があり、それを見ないでアンケートに答えるのは難しいのではないかとのご意見でしょうか。私もこのアンケート内容を実物を見ないで答えることが非常に難しい部分もあるのかなと感じています。そうであるならば、保護者等でこういった形で進めていくのが良いのではないかとということをもう一度協議していただくことも必要なのではないかと思います。いかがでしょうか。どんなに可愛い制服でも、使い勝手が悪かったり、耐久性がなかったり、保護者がもの凄いい出費がかさんだりするとするとそれはそれで問題だとは思いますが。</p>
課長	<p>現時点では、このアンケート案につきましては、展示会場等に設置して、現場で答えていただくことを想定していました。今のご意見ですと事前に写真などと組み合わせてアンケートを取ってから、展示会を行った方が良いのではという進め方だと思います。そうなりますと恐らく1社のメーカーさんから各スタイルの写真を提供していただき、アンケートを行った後に、複数のメーカーさんにアンケート結果からサンプルを作っていただき、展示会を行い、そこでアンケート投票を行い、制服を決定するという流れになるかと思います。</p>
村山委員	<p>アンケートを取るのであれば、男性は詰襟、ブレザー、スーツ等のどれが良いですかというもの、女子であれば、セーラー、ブレザー、スーツ等々、分かりやすいように単純なアンケートを取って、例えばブレザーが多ければ、そのブレザーだけで展示会を行うというような方法、いきなり多くの詰襟、ブレザー、セー</p>

<p>会 長</p>	<p>ラーなど色々なもの多くある展示会ではなくて、ある程度絞ってから展示会を行った方が父兄とすれば分かりやすいのかなと思います。</p> <p>皆さん少しよろしいでしょうか。制服というものは、男女も違うし、夏冬服も価格、機能性や安全性、色々な面で総合的に見ないと、イメージで選んでしまうと格好良いだけになってしまいます。その辺をどうやって選定をしていくのが問題だと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>事務局の方もどんな方法が良いのかということで、色々とメーカーさんに来ていただきながら、話をしてきたつもりです。その中で、一番はまず形を決めること、その形を決めるためにはやはり実際に見ていただいた方が良いのではないかとということで、まず1回目の展示会を行わせていただくと。確かにアンケートについては私たちも見たときに、これもメーカーさんにいただいたものを改良しながら作成をさせていただいたのですが、少し分かりづらい部分もあるかもしれませんが、何しろ1回目の展示会でスタイル、形を決めさせていただきたいということです。当然、来れない人には、先ほども説明しました写真などを記載した冊子を配付させていただき、アンケートを取らせていただきたいと思います。実際に見て、触れていただきながら、次のステップの投票の際、選んでいただく際に良いのではないかとということで、展示会の開催を設定させていただきました。ただし、皆様のご意見で事前にアンケートによりある程度絞ってから展示会を行う方が良いということであれば、これも変更可能であると考えています。そういったことも含め、皆様から色々なご意見をいただき、進めさせていただければと思います。</p>
<p>会 長</p>	<p>最初の事務局提案はまず形を決めないといけないということで1回目の展示会を開催し、価格や色々なものを含めながら見てもらって、アンケートをとるという内容です。そのアンケートをもとにもう少し細かいところを決めていく提案でしたが、今頂いたご意見ですと先に簡単なアンケートを取って、形を決めてから、絞った形で展示会を行い、それをアンケートで決定するという内容ですが。</p>
<p>山 本 委 員</p>	<p>少し確認させていただきたいのですが、メーカーの方から制服についての説明を求める場はあるのでしょうか。寒さなどの防寒対策、機能性などある程度、こういったものであるからという説明を含めた中で、保護者の方に学校としても説明をさせていただきたいので確認をさせていただきました。</p>
<p>副 会 長</p>	<p>ある程度、保護者や学校側で候補を絞った中で展示会を行うという方法も考えられるのではないのでしょうか。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>よろしいでしょうか。機能性などはある程度金額によって、異なってくるものだと思います。その部分については、金額を指定する中でこういった機能も付けていただくといったことをメーカーにお願いをした方が、スムーズに行くのではないかと考えております。皆さんにアンケートをとって、機能性等々お聞きする訳ですが、本当に色々な機能があると思います。逆に会議を開催したとしてもその席で色々な意見をまとめるというのは非常に難しいのではないかと考えております。色々なものを見てもらい、1回目はまずスタイルだけ、その上で2回目は機能性等々含めた中でサンプルを選択していただく、各メーカーは選ばれるためにより良いものを提案していただけると認識しております。機能性についての説明を求めるといことですが、正直業者さんも全ての学校で教職員、保護者の方に説明を行う事はおそらく不可能なのかなと思います。事務局としましてはこのように考えておりますが、委員の皆様のご意見を伺わせていただければと思います。</p>
<p>課 長</p>	<p>制服関係につきましては、これまで下田市においては恐らく行政が関わったことがございません。学校とメーカーさんとの直の取引という部分でしたので、そういった形であれば1社のメーカーさんとだけで対応していただいても構わないところだとは思いますが、今回のように行政が主導して行うときなどは1社だけのメーカーで行うという訳にはいかず、複数のメーカーを相手に選定していかなければならないと認識をしております。そういった中で、今回の提案をさせていただいたところでございます。おそらく、稲生沢中を出して申し訳ないのですが、ブレザーが高いというイメージをお持ちになられていると思われませんが、実際に制服メーカーさんにお聞きしますと、今は他のスタイルのものとそんなに大差はないということ聞いております。そういった中で、複数のメーカーさんのもとで、まずはどんなスタイルが良いのかを展示会の中で実際に見て選んでいただく、アンケートにつきましても、やったことがないのでどこまで詳細なものを行えば良いのかという部分もございしますが、こちらにつきましても省けるところは省く、追加するところは追加するといった対応をさせていただきたいと考えております。</p>
<p>会 長</p>	<p>事務局の最初の案ですが、資料2の2ページの5（1）に羅列されております。事務局としてこうしたいというものがここにあると思います。</p> <p>順に読み上げますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者及び教職員の方に様々な制服等から選択していただくため、デザインコンペに近い形での選定方法としたい。 ・制服、ジャージ(体操服)、鞆の3つ部門に分け、選定を行いたい。 ・2回の展示会を開催し、統合対象世代となる現小学校5年生以下(幼保こども園含む)の保護者、小中学校教職員を対象にアンケートを実施したい。

	<p>・ 1 回目の展示会では、制服スタイル等(詰襟、スーツ、ブレザー、セーラー、セーラージャケット)、大卒の方向性を把握するためのアンケートを実施する。</p> <p>その他は以下書かれている内容のとおりですが、この提案の1回目の展示会の前にスタイルを決定するための簡単なアンケートを取った方が良いということがご意見としていただいたことだと思いますが、いかがでしょうか。</p>
課 長	<p>よろしいでしょうか。事前に統合推進部会(校長会)の皆様にもご協議していただいたのですが、正直、時間もあまりない中で進めさせていただいていた経過もごございますのでこの部分につきましては、再度、事務局と統合推進部会で協議をさせていただきまして、内容の微調整をさせていただく形とさせていただきたいのですがよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>今の事務局からの内容について、そのような形でいかがでしょうか。</p>
全 委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。</p>
課 長	<p>統合推進部会の皆様につきましては、お手数をおかけしますが調整をお願いしたいと思います。また調整結果につきましては、可能であれば文書で委員の皆さまに確認させていただき、ご意見があればいただくという形で進めさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>委員の皆様には文書によって確認させていただく形でよろしいでしょうか。</p>
全 委 員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。それでは制服についてはそのような形で調整をお願いしたいと思います。ここで休憩を 10 分間取らせていただきたいと思います。15 時 10 分まで休憩とさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">【 休憩 (15 : 00 から 15 : 10 まで) 】</p>
会 長	<p>それでは休憩を閉じ、「(3) メモリアル記念品関係について」の議事を進めたいと思います。この件につきまして、ご意見等ございますでしょうか。</p>
山 梨 委 員	<p>先ほど事務局からも説明をしていただいたのですが、このメモリアル記念品につきましては、新たな中学校の場所は現在の下田中になる訳ですが、新たな中学</p>

	<p>校を設置する訳ですから4校ともに同じような形で対応をしていくことが必要だと思っています。4校すべてが不要なものは廃棄して、例えば卒業アルバムのようなものは4校ともに同じように残していただきたいと思います。また壁面画などにつきましてもやはり一旦、4校リセットした上で、それでも持っていきたいものなどについては、同じような形で新中学校で掲示をしていただく、そういった形で対応していただくとありがたいと思っております。ただ学校としては、正直言いますとほとんどのものは廃棄しなければならない状況になると思われま。これは4中学校がそれぞれ廃棄をすること、それで持ち寄るものは持ち寄るという形で対応をお願いしたいと思います。また同窓会という話もありますが、正直言いますとなかなかそういった組織というものはないのも現状で、そのようなものについては今後どうしていくのか、検討が必要になると思います。ちなみに校章ですが、稲梓中には校章が確認したところありませんでした。過去の写真などもひも解いてみたのですがなかったです。</p>
会 長	<p>校章がないのは今の校長の責任ではないので。いずれにしましても4校が同じ歩調で、メモリアルを残していくことが大事であるということでもよろしいでしょうか。</p>
山 梨 委 員	<p>残すものも同じ歩調でお願いしたいと思います。</p>
道 家 委 員	<p>別件ですがよろしいでしょうか。5ページにある卒業生名簿や学校沿革誌については、教育委員会が保管すべきものだと思うのですがいかがでしょうか。</p>
教 育 長	<p>今の件ですが、卒業生名簿や学校沿革誌については学校で保管するものと義務付けられています。当然、これらは学校で保管をしていただくこととなります。例えば教育委員会にも色々な問い合わせがあるのですが、卒業生が調理師免許を取りたいというような形で教育委員会に卒業した証明をお願いできますかという問い合わせなどがあります。そういった義務付けられているものは学校に保管するものになっております。かつて朝日小の前に登自小学校があったのですが、その卒業生名簿などについては、今は朝日小学校で保管をしており、今後、新中学校が設置されますと現在の4つの中学校の卒業生名簿などが保管される形になります。</p>
道 家 委 員	<p>この資料の中に、メモリアルとして載せるものではないのではないかとということで発言させていただきました。</p>
教 育 長	<p>残さなければならないものだというところで、メモリアルとは違うという意味でもよろしいでしょうか。すみませんでした。</p>

山本委員	よろしいでしょうか。メモリアルの保管場所については、どこか教室を設けるなどといったことはあるのでしょうか。
課長	後ほど、基本計画の説明の中で触れさせていただくところでしたが、現時点においては、教室を確保することは難しいと判断しています。これまでも説明をさせていただいておりますが、1階のコモンスペースのみになると考えております。
山本委員	コモンスペースですがだいたい6畳くらいの広さで、ピアノが設置されていて、今1学級分の生徒たちが来て、そこで歌を歌ったりするなど、そういった空間として使用しています。それほど広くはないので、あれもこれも記念品を持ち込むという訳にはいかないと思います。ある程度、絞っていかねばならないと考えております。
会長	できるだけ電子化するという、他地域での話になりますが校旗などもだんだん古くなっていくため、パネルのようなもので保管しているようなところもあるようです。保存をするにしても工夫をしていかないとかならないのかなと感じております。
教育長	今の話につきましては、これからもう少し協議していかねばならない部分も出てくると思いますが、まず優先すべきことは子どもたちに少しでもスペースを確保すること、保存するためのスペースを新たに作るということは予算的には困難であるため、工夫をしながら、4校の校長と教育委員会とで協議をさせていただきながら、進めさせていただきたいと思います。またトロフィなどもありますが、ある地域の学校においてはこれから運動会やマラソン大会など各中学校でありますので、子どもたちに還元するという観点も含め、これらを再利用することなども考えられるのではないかと考えております。
会長	事務局からの意見をいただきましたが、そのような形で進めていただくということでもよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
会長	ありがとうございます。丁寧に資料をまとめていただいておりますので、このような形で進めていただきたいと思います。
会長	(4)その他 それでは、「(4)その他」に入らせていただきます。皆様に資料配付させていただきましたが、下田市新中学校整備計画についての報告を事務局から求められ

	<p>ておりますのでそちらに移らせていただきたいと思います。それでは事務局からお願いします。</p>
課 長	<p>【 下田市新中学校整備計画資料に基づき、説明 】</p>
会 長	<p>それでは、ただ今の報告に関しまして、委員の皆様からのご意見を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
道 家 委 員	<p>資料で29年度と書かれておりますがよろしいのでしょうか。</p>
課 長	<p>この基本計画を策定したのは平成29年度になりますのでこの表記で間違いありません。29年度の成果品ということでご理解いただければと思います。</p>
会 長	<p>他にご意見等ございますでしょうか。ないようであれば各部会の進捗状況について伺いたかったのですが、時間もかなり進んでいるため、未来の創造プロジェクト部会だけお話を伺いたいのですがよろしいでしょうか。</p>
森 本 委 員	<p>よろしいでしょうか。部会経過報告ということで、未来の下田創造プロジェクト部会の部会長をしています稲生沢中学校の森本と申します。なぜこの部会だけ、時間がない中で報告をさせていただいたのかということですが、委員の皆さんもなかなか名前だけでその中身についてつかみにくい部分があるのかなと思いますので、簡単に今の取り組みも含めてご紹介させていただきたいと思います。未来の下田創造プロジェクト部会ですが、下田の未来を担う人材を育てるために、イメージとしましては統合中学校を卒業してから10年後の子どもの姿をイメージして、どのような人材を育てるべきかということはこの4年間をかけて、じっくりと話し合っていきたいと思っております。他の部会については統合してから例えば教育課程とか、生徒指導とかそういった具体的な内容の話し合いがされていると思いますけれども、この部会ではどのような人材をとどこで話し合いをしています。その中で、今の下田を創造しながらどのような教育材料があるか、また統合中学ではどのような教育を展開すべきなのかというような、色々な引き出しを作っていこうというイメージを持っております。本年度も含めて4年間ですけれども、1年ごとにこの部会がまとめあげたものを何らかの形で皆様に、また保護者の皆様にも配付したい、また可能であれば下田市民の皆様にも公表して、統合の準備が進んでいるというような部分もお伝えできればと思っております。この部会ですが、現在下田中学校に所属している佐々木浩彦教諭が静岡大学大学院へ派遣で勉強をされておりますが、この佐々木先生が勉強をしながら実際にどのようなことができるのかということ色々と提案していただいております。またもう一人、元東急エージェンシー、広告代理店なのですがそちらに勤務経験が</p>

	<p>あつて、現在は地域おこし協力隊として下田市観光協会に勤務、また上智大学非常勤講師をされている向原一平さんにもアドバイザーということで、この後、一般の方もお招きして、色々な部分、統合中学の可能性という部分を広げていきたいと考えております。佐々木先生から何か一言あればお願いしたいのですがよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>それでは佐々木教諭から一言お願いします。</p>
佐々木教諭	<p>下田中学校に所属しており、現在静岡大学教職大学院で勉強させていただいております佐々木浩彦と申します。事務局の方に座らせていただいておりますが、研究という形で参加させていただいております。未来の下田創造プロジェクト部会ですが、森本委員が部会長として進めていただいているところに入らせていただきまして、未来の子どもたちの姿を想像しながら、何ができるのか、下田全体のことを考えていくために地域の方や保護者、教員が同じ部屋に集まって、夢を語り合いながら下田のことを考えていく、そして下田の中学校では何ができるのかということを進めていく部会という形でやらせていただいております。よろしくお願ひいたします。</p>
森本委員	<p>本年度末、何らかの形で提案させていただきたいと思いますので、この統合準備委員会の方からもご意見をいただければ非常にありがたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他の部会についても熱心に協議を行っていただいていると思いますが時間の都合上、次に進めさせていただきます。続いて、次回の委員会日程等についてお願いします。</p>
事務局担当	<p>【 次回開催日程調整(12月開催予定)答申案・制服関係文書について、連絡 】</p>
会 長	<p>4. 閉 会 16:02</p> <p>それでは、これを持ちまして、第4回下田市立学校統合準備委員会を終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。</p>